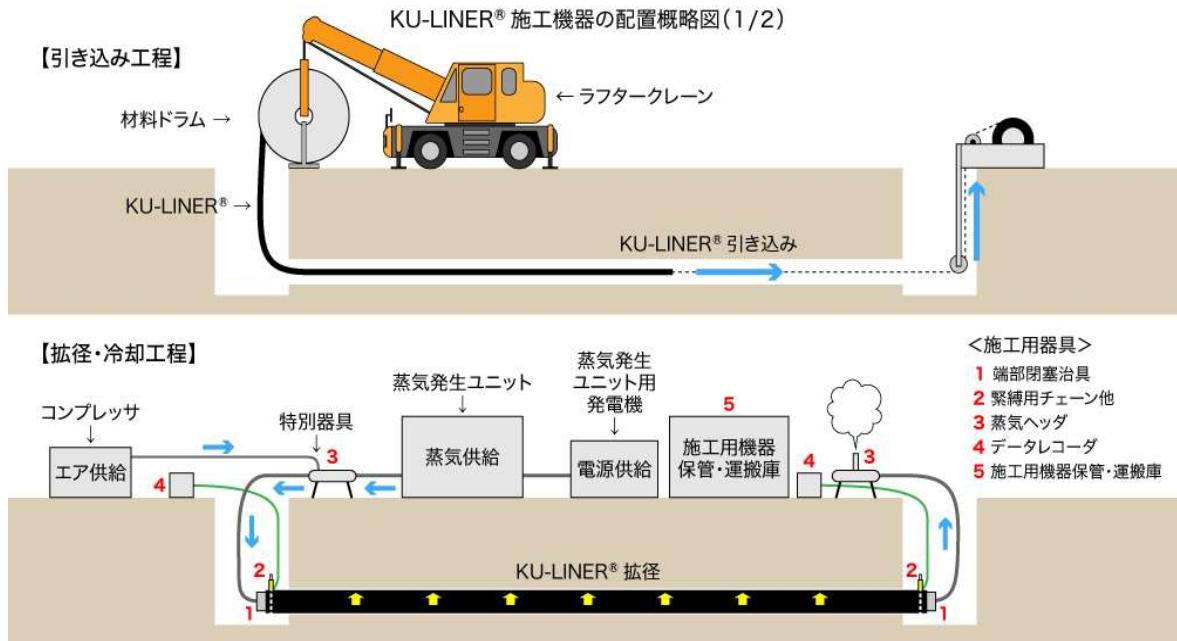


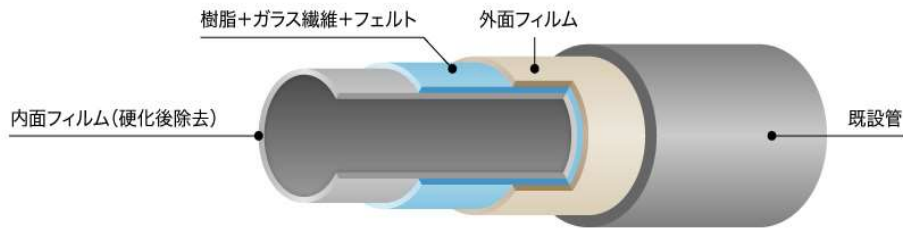
KU-LINER®工法

本工法は、ドイツで開発されたポリエチレン管による管路更生工法で、20年以上の実績があります。製造工程でハート型に縮径された高密度ポリエチレンライナーをウインチで既設管内に引き込み、水蒸気の熱と空気圧で拡径、更生管路を築造することで老朽化した既設管路の内面を甦らせます。



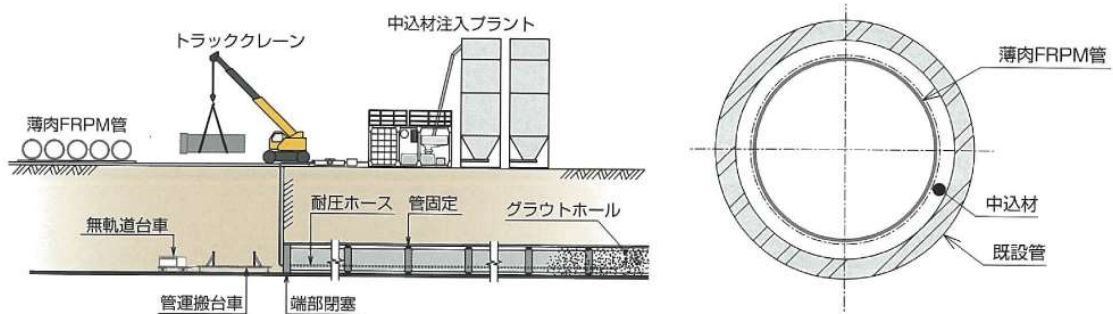
CIPP (Cured-In-Place-Pipe)工法：開発中

老朽化した管水路の改修を目的とした現場硬化型更生工法です。外面フィルムを有していることから、滞留水や浸入水の影響を受けず、安定した品質の更生管路を構築します。既設管路内面が FRP に置き換わるため、その管の特性から内面が平滑で、耐食性・耐久性に優れた管路に更生されます。



薄肉 FRPM(強化プラスチック複合管)パイプインパイプ工法

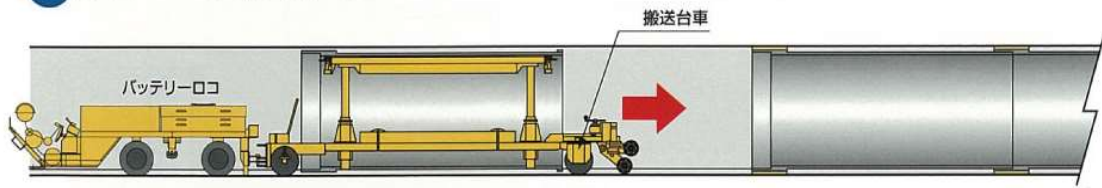
老朽化した管路の改修を目的とした薄肉 FRPM 管挿入工法です。工事完了後は既設管路が薄肉 FRPM 管に置き換わるため、内面が平滑で、耐食性・耐久性に優れた管路に更生されます。



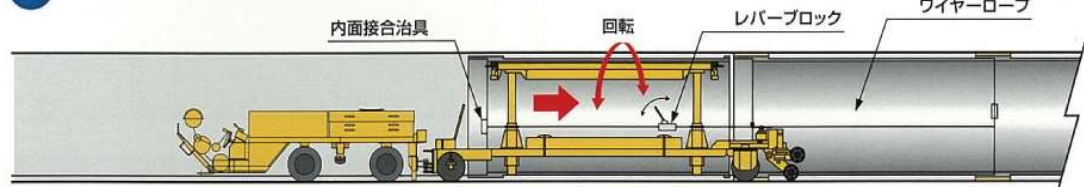
馬蹄形 FRPM パイプイントネル工法

老朽化した水路(トンネル、暗渠、サイフォン等)の改修を目的とした馬蹄形 FRPM 管挿入工法です。既設コンクリート覆工を取り壊さず、優れた水理特性を生かすことにより設計流量を確保し、工事期間及び工事費のコスト縮減が可能です。

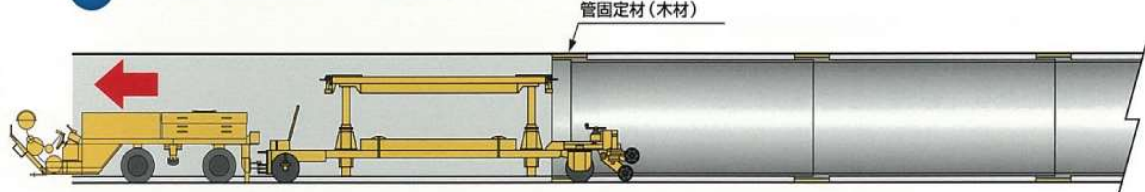
- 1 馬蹄形FRPM管を搬送台車で持ち上げ、バッテリーロコにてトンネル内へ搬入する。



- 2 管を回転させ接合部断面を合わせる。その後レバーブロックを用いて管を接合する。



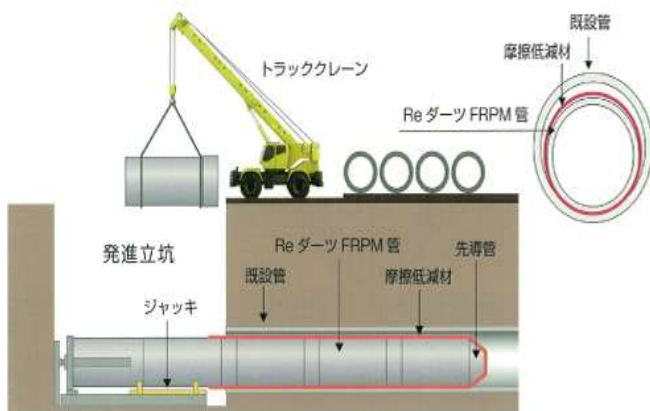
- 3 レベル調整、管の固定を行い、搬送台車を立抗まで戻す。



L-PIP 工法

老朽化した中小口径の既設管を対象としたパイプインパイプ工法です。

工場二次製品である「**Re ダーツ**(と命名しました。)」FRPM 管(継手に“**離脱**”防止機能を有した管)を立坑で接合しながら、ジャッキにより順次、既設管内に挿入することで新しい管路を構築します。また、摩擦低減材を使用し中込材を必要としないため、工事期間の短縮等によりコストの縮減が可能です。



SPR(Sewage Pipe Renewal・下水管更生)工法

既設管の内側に硬質塩化ビニル製プロファイルの更生管を製管し、既設管と更生管の間に特殊裏込め材を充填する事で、古くなった管渠を既設管・更生管・裏込め材が一体となった強固な複合管として蘇らせることが可能な工法です。

